

## 平成22年度事業報告

### 総括（喜多俊之理事長）

平成22年度、理事会においては様々な懸案が討議された。

公益法人制度改革に伴う件は、理事会において今後の重要な方向として討議された。法律や財務、組織運営の形など、これからのJIDの大きなテーマの検討の一つとして、理事の皆さんからも活発な意見が交わされた。

国際活動においてはニューヨークでのIFIシンポジウムへオフィシャルとして代表を派遣できなかったが、個人参加された森さんの出席が実現、IFIがJIDに大きく期待を寄せて頂いていることの報告を頂きました。深くお礼申し上げたい。

また会員の状況においては、関東、関西、中部や九州などの各支部で、微量ながら会員が増えはじめたのも22年度の成果であった。今後さらにそれを推進するためにも、ミラノサローネやアジアとの交流として、公共空間、オフィス空間、一般の住空間などに対してさまざまな企画を活発にして、次世代の会員の増強を図ることに力を入れたい。

6月のライフスタイル展に主催者側より1コマ提供があり出展し、また9月のリビング&デザイン国際見本市においても1コマの提供を受け、JIDのプロモーション展示が行われた。

3月11日の東日本大震災は、巨大津波、さらに原発事故と、東北、三陸、北関東を中心に世界中を揺るがせる甚大な被害に見舞われ、近代文明と人類全体、そしてそれぞれに、ライフスタイルにどのような影響を与えるかと云ったテーマを投げかけた。

### 理事会

#### 1. JID推進委員会（川上玲子理事・安藤眞吾副理事長・中田重克副理事長・石川 尚理事 岩倉榮利理事）

新理事長案を受けて

1. 2010年6月「ライフスタイル展」参加協力。
2. 2010年8月セミナーの計画と開催。
3. その他、理事長とのコミュニケーションによる意見の推進と協力。

### 本部事業

#### 1. 選考委員会（川上玲子理事・木村戦太郎委員長）

1. 2012年JID賞ビエンナーレ特別審査員の人選、ポスターデザインの方向と外注先の検討、又、応募要項の記載事項を修正した。
2. 2012年JID賞ビエンナーレ特別審査員を真部保良（日経BP社、日経アーキテクチュア編集長）、勝井三雄（グラフィックデザイナー）、喜多俊之（JID理事長）の各氏に決定。
3. 応募要項・ポスターデザインを勝井三雄氏に依頼2月に納入され、23年2月、3月に配布。

#### 2. 総務委員会（佐藤健一理事・伊藤公一委員長）

1. 第42回通常総会及び懇親会の開催。
2. 2011年ニューイヤーズパーティの開催。

3. 福利厚生ベネフィットワンの契約更新。
  4. JID ビジネスパートナーズ、メルマガ1号～3号を配信。JID 本部 HP にリンク完了。
  5. JID ビジネスパートナーズの参加賛助会員サポート及び参加推進。
  6. デザイン保護及び知的財産権に関する調査に関し、D-8 協議会出席。
  7. JID 案内リーフレット、役員変更に伴う改訂版、及び翻訳作業。
  8. 会員拡大の推進。
3. 国際委員会（岩倉榮利理事・酒井正人理事・高田公平委員長）
1. 2010 年 10 月、APSDA 総会が北京で開催され、高田公平委員長、森美香子副委員長が JID 代表として出席した。
  2. 2010 年 11 月、IFI プレジデントニュースへ JID 活動報告を行うため、掲載内容を作成し、世界へ発信された。
  3. 2010 年 11 月、APSDA 北京総会の報告会を TOKYO URBAN LIFE2010「特別連動企画」『これから世界にどう展開するか JAPAN ブランド』のイベントと共同開催で OZONE セミナールームにて行った。
  4. 2011 年 2 月、IFI シンポジウムがニューヨークで開催され、森美香子副委員長が JID 代表として出席した。
  5. 2011 年 3 月、ミラノサローネへの JID ツアーを企画し募集を行った。
4. 広報委員会（石川 尚理事・小野由記子理事）
1. JID ブランディングとして「広報（PR）活動の再構築、エンドユーザー（国内外部）と会員（内部）が繋がる広報活動ヘシフト」をスローガンにした。
  2. 活動始動体制を整えるために、本部委員会を各支部広報委員会で構成し、本委員会の初の全体会議を開催した。広報活動は、現状維持を保ちつつ、次の活動ヘシフト検討。
  3. 委員長会議 5 回開催（旧年度活動検証・本年度計画案・HP サイドマップ再構築案・JID ニュース WEB 化・広報組織再編成案・次年度事業計画並びに予算案等を検討実施）。
  4. HP 更新（新理事長表記・WEB アンケート・ビジネスパートナーズ一覧表記等を実施）。
  5. JID ニュース 248 号、249 号、250 号記念、及び 251 号発行。
  6. その他、東日本大震災お見舞い及び義援金のお知らせ発信。
5. 公益法人制度改革委員会（全理事）
1. 関東事業支部公益法人制度改革特別委員会及び各事業支部の意見等を理事会に答申、理事会において継続審議と他団体との意見交換実施。

## 支部事業

### 1. 関東事業支部（石川 尚理事・井出昭子支部長）

総務・組織委員会

1. デザインセミナー日本の意匠「温故知新」物語／「第 1 話：進化する繊維の話・ナノフロント TM」平成 22 年 4 月 23 日実施及び「第 2 話：秘められた意匠の話」平成 22 年 11 月 5 日実施。
2. 「第 2 話：秘められた意匠の話」オプションツアー「伊勢の旅」平成 23 年 2 月 11 日～12 日実施。

3. 「サロン JID 関東」平成 22 年 9 月 14 日実施。

#### 事業委員会

1. 江戸切子プロジェクト研究（JID+東京カットグラス協同組合+東京東信用金庫支援センター+芝浦工業大学）ブランド戦略・マーケティング手法の研究を合同で開始するが、プロジェクト化できず再考とした。
2. 「子どもゆめ基金」23 年度独立行政法人国立青少年教育振興機構の助成金事業に応募する。23 年 4 月内定発表。期限内に事業計画の詰めを行った。
3. 「地球のたまご」企業研究として JID 会員に情報発信した。
4. 「こどもクリエイ塾」受託事業プロジェクトとして実施（23 年 2 月 3 日～3 月 31 日）。

#### 広報委員会

1. ホームページ/ニュースページ/の更新。
2. 会員ページ・賛助会員ページ/登録・更新の実施。
3. 賛助会員ページ/データ登録フォームを HP 上に設置。
4. トップページリニューアル/インテリアナビの設置。
5. JID ニュース 248～251 号関東支部ページ原稿依頼、回収、入稿実施。

#### 研究委員会

1. JAPANTEX（平成 22 年 11 月 17 日～11 月 19 日）、NIF(日本インテリアファブリックス協会)出展「JID こどもインテリアデザイン学校」パネル展示参加実施。
2. OZONE 主催「ママ&キッズ住まいづくり」フェスタ（平成 22 年 4 月 10 日）に参加、こどもインテリアデザイン教室-美しい食卓のワークショップを実施した。

#### 国際・交流委員会

1. デザイン職人四方山話『地域に根ざした新しいデザインの展望』平成 22 年 11 月 26 日実施。

#### からだところのデザイン委員会

1. LIVING & DESIGN 展（9 月 27 日～10 月 2 日）大阪インテックスにおいて「心地よさをつくるケア×デザイン展」の企画・運営協力を行う。
2. 10 月 2 日、大阪インテックス国際会議ホールにてシンポジウム「暮らしのケアを支えるデザイン」開催、企画及び運営協力を行う。コーディネーター清水忠男氏（JID）パネリスト荒井利春氏、福田由利氏。

#### 支部公益法人制度改革・特別委員会

1. 報告書を 12 月末に理事会及び関東事業支部会員へ配布実施。これをもって当委員会は解散。次の対応として担当理事および正副支部長を中心に運営委員会が、報告書に関する問い合わせ、理事会への質疑事項などの窓口（取り次ぎ）となる事とした。

## 2. 中部事業支部（木辺智子理事・小林 修支部長）

1. 平成 22 年度中部事業支部総会の実施。
2. 支部定例連絡会を毎月実施。
3. 第 6 回中部インテリア連絡会リレーセミナー（講師：JID 会員瀬戸 昇氏）実施、及び第 7 回（講師：JARA 会員山本 保氏）を実施。
4. JID 中部とワーロン社による学生デザインコンペを共同開催実施、23 年度に継続。

5. 中部インテリアデザイン連絡会定例会議を隔月開催。
6. 学校の快適構想委員会の学校見学会（旧来の極楽小と新設の市ヶ洞小）開催、及び同委員会の定例開催とラフプラン調整会議随時開催。
7. 新理事長を迎え新加入支部会員等との懇親・交流会開催。
8. 大阪リビング・デザイン展勉強会参加。
9. CCDO 中部デザイン協会創立 60 周年事業参加及び「キッズデザイン展」JID メンバーよりパネル出展。
10. ワーロン学生デザインコンペ表彰式と展覧会を 3 月 17 日～3 月 22 日開催、又展覧会開場にて東北・関東大震災の義援金募集を行い、中日新聞社社会事業団に寄付。

### 3. 関西事業支部（安藤眞吾理事・山本紗代子支部長）

#### 総務・広報委員会

1. 支部総会、記念シンポジウム及び交流会開催。
2. 「LIVING&DESIGN 展」における JID ブース開設。
3. 関西・新春交流会開催。
4. 運営委員会、総務、広報委員会及び各委員会、支部長補佐、本部連携業務を統括。
5. 機関紙「e-ECHO」発行、Web 上での公開（9 号）関西事業支部ホームページに「催物・セミナー」などお知らせページの追加ブログ「関西通信」でのメールによる関西事業支部の情報並びに JID ニュース関西ページ担当とメンテナンス実施。

#### 国際委員会

1. 本部国際委員会と連携。

#### 事業委員会

1. 「JA 大阪センタービル」見学会開催と、「日本の空間デザイン展 2010」出展、JID 賞作品及び記念シンポジウム共催。

#### 中四国委員会

1. 「瀬戸内国際芸術祭 2010」JID 交流ツアー実施。

#### 研究・セミナー委員会

1. セミナー（JID フレンズ「素敵な暮らしのセミナー」）実施。

#### JID ACT-Kansai

1. USJ バックヤード見学会開催。
2. 「関西デザイン学生シンポジウム 2010」参加、共催。

#### USD-O（大阪デザイン団体連合機構）

1. 「大阪」活性化へのデザイン活動及び体制改革推進。

### 4. 九州事業支部（川崎泰秀理事・江島太士支部長）

1. 支部総会を実施。
2. 例会（4回）併せて見学会等を開催し、会員・賛助会員・ACTの会会員との親睦や地域相互の交流を図った。
3. 役員会（7回）開催、支部会員と賛助会員の作品展の準備に関する討議等実施。
4. 2011九州インテリアデザイン展開催、初日、喜多俊之理事長「素敵な暮らしとデザイ

ン」の講演会開催。

5. 第9回「座る形展」九州学生家具展示会に後援をした。
6. 第6回「学生ファニチャーデザインコンペ2011」の開催。
7. 22年度第1回JID広報委員会定例会へ出席。
8. JIDニュース各号「九州ページ」の企画、編集に協力した。

## 事務局

### 1. 本部事務局（峰尾 武事務局長）

1. 本部・支部事業活動と財務運営の把握と管理を実施。
2. 会員・所轄官庁、関連団体、関連業界及び一般等、内外の付託に対応した。
3. 総会、理事会等主要会議の立案、準備、処理を実施。
4. データベース化の推進とデータの提供及び制作物の頒布を行う。
5. 各種頒布物の販売実施。